

定例公安委員会の開催状況について

令和5年2月9日（木）に、第5回定例山形県公安委員会が開催されました。議事の概要は次のとおりでした。

1 3月の行事予定について

3月の行事予定について報告があった。

2 令和4年中の公文書・個人情報の開示請求及びその決定等の状況について

令和4年中の公文書・個人情報の開示請求及びその決定等の状況について報告があった。

委員のコメント

- 期間を短く区切って公文書開示請求されるようになって取り扱う件数が増えているものの、一つ一つ丁寧に対応してほしい。

3 令和4年中における特殊詐欺の認知・検挙状況及び被害防止対策について

令和4年中における特殊詐欺の認知・検挙状況及び被害防止対策について報告があった。

委員のコメント

- 犯行手口が報道されることによって模倣犯の出現が危惧されるものの、巡回連絡を中心とした被害防止対策をこれまでどおり継続してほしい。
- 被害防止のためには県民からのタイムリーな情報提供が重要なカギとなる。県民の防犯意識を高める広報啓発活動を進めてほしい。
- 発生傾向等情勢の変化に応じた的確な措置を講じたことが成果となって数字に表れている。書道コンクールの開催など地道な活動を通じて繰り返しの指導広報を継続してほしい。

4 交通機動隊による警察署支援の取組結果について

交通機動隊による警察署支援の取組結果について報告があった。

委員のコメント

- 交通事故の発生状況を綿密に分析した交通取締りだからこそ効果が出たものと思う。今後も継続してほしい。
- 先制的な交通指導取締りが功を奏している。今後も見せる警戒活動を積極的に進めてほしい。
- 的確な対策が結果として表れている。限られた警察力の有効活用である。白バイ乗務員に憧れて警察官になる人も多いと聞く。今後も憧れの存在として誇りを持って活動してほしい。